

うるま市のごみ処理経費・ごみ搬入量・資源化量等について

中部北環境施設組合に搬入された平成23年度のごみ量は、前年度と比較して微増しています。ここ数年概ね横ばいの状況にありますが、市民一人当たりのごみ処理に係る経費が多額であります。より一層うるま市が推進するごみ分別、リサイクルの取り組みを徹底し、ごみの減量化を図る必要があります。

**ごみ減量に向けた3R運動の
取り組みにご協力をお願いします。**

- ◎リデュースのR…ごみを減らそう
- ◎リユースのR…繰り返し使おう
- ◎リサイクルのR…資源として活かそう



リサイクルリンちゃん

1. ごみ処理経費 * ()内の数値は平成22年度実績です。

経費区分	金額	市民1人当たり 年間負担金額	1世帯当たり 年間負担額
ごみ収集運搬等諸経費	2億1,632万円	1,809円	4,732円
負担金	ごみ処理経費	12億3,946万円	10,367円
	最終処分費	2,134万円	178円
ごみ処理総事業費	14億7,712万円 (14億7,765万円)	12,354万円 (12,420円)	32,309円 (32,974円)

2. ごみ搬入量

ごみの種類	平成22年度	平成23年度	前年度比較	市民1人当たり 1日の排出量	1世帯当たり 1日の排出量	
可燃ごみ	28,978 トン	29,864 トン	886 トン	684.4 グラム	1,789.6 グラム	
不燃ごみ	478 トン	502 トン	24 トン	11.5 グラム	30.1 グラム	
粗大ごみ	290 トン	325 トン	35 トン	7.4 グラム	19.5 グラム	
資源ごみ	缶類	258 トン	233 トン	-25 トン	5.3 グラム	14.0 グラム
	びん類	897 トン	910 トン	13 トン	20.9 グラム	54.5 グラム
	ペットボトル	282 トン	270 トン	-12 トン	6.2 グラム	16.2 グラム
	古紙類	397 トン	376 トン	-21 トン	8.6 グラム	22.5 グラム
合計	31,580 トン	32,480 トン	900 トン	744.3 グラム	1,946.4 グラム	

3. 資源化量

種類	平成22年度	平成23年度	前年度比較
缶類	239 トン	207 トン	-32 トン
金属類	191 トン	200 トン	9 トン
びん類	857 トン	872 トン	15 トン
ペットボトル	252 トン	245 トン	-7 トン
古紙類	354 トン	321 トン	-33 トン
蛍光灯	22 トン	21 トン	-1 トン
乾電池	23 トン	23 トン	0 トン
スラグ	1,904 トン	2,031 トン	127 トン
メタル	7 トン	12 トン	5 トン
合計	3,849 トン	3,932 トン	83 トン

*平成24年1月末の人口119,557人、世帯数45,719世帯、平成23年1月末の人口118,978人、世帯数44,812世帯です。

*端数処理をしている為、数値が一致しない場合があります

*資源化量の金属類は、不燃ごみ・粗大ごみから破碎・分別して出てきたものです。

*資源ごみ搬入量と、資源化量の数値の違いは、手選別作業による異物除去のためです。

*負担金とは、ごみ処理事業を行う為に必要な経費をうるま市から中部北環境施設組合にあてる、ごみ処理経費です。

4. 最終処分量

種類	平成22年度	平成23年度	前年度比較
飛灰	915 トン	1,067 トン	152 トン

リサイクル工房の 利用について募集

組合のリサイクル工房内にあるパッチワーク工房を利用してみませんか。次の条件等で募集します。

- ◎うるま市及び恩納村の住民で構成する団体(任意で可)に限ります。
- ◎販売・営利を目的とした利用は出来ません。
- ◎そのほか利用方法については、組合の指示に従うこと。

【活用例】資源ごみで回収された衣類を活用し、パッチワーク、マイバッグや布草履作り、衣服のリフォーム等々

*詳細については、お問い合わせください。

お問い合わせ 中部北環境施設組合 ☎972-6619